

エムスリー100%子会社のメディサイエンスプランニングとMICメディカルを合併

～インターネットを活用して治験の効率化を加速～

エムスリー株式会社（以下、エムスリー）の100%子会社である株式会社メディサイエンスプランニング（以下、メディサイエンスプランニング）、株式会社MICメディカル（以下、MICメディカル）は6月1日付（予定）で合併し、インターネットを活用した治験の効率化を加速させます。

エムスリーは、国内29万人以上の医師をはじめ、様々な医療従事者が利用する専門サイト「m3.com」を運営しており、インターネットを通じて医師や医療従事者に薬剤等の情報を提供する「MR君」サービス等の様々なサービスを展開しています。

治験分野においては、治験に参加する施設・対象患者を発見する治験支援サービス「治験君」を核に、グループ会社のCRO、SMOを通じてインターネットを活用した治験の効率化を推進しています。メディサイエンスプランニング及びMICメディカルはエムスリーグループのCROで、それぞれが治験支援事業を行っています。

この度、メディサイエンスプランニングを存続会社として、メディサイエンスプランニング及びMICメディカルが合併します。これによりメディサイエンスプランニングは800人を超える治験モニターを有するCROとなります。代表取締役社長にはメディサイエンスプランニングの代表取締役である浦江明憲が就任する予定です。

エムスリーグループでは、2019年9月にグループ内のSMOを統合するなど、治験分野における効率化のための組織体制の強化に取り組んで参りました。この度のCROの統合を通じ、インターネットとITを活用し、「m3.com」と連携した効率的な治験支援サービスの展開を加速してまいります。

<本合併により目指すこと>

1. 両社の得意領域を組み合わせることによるサービスの品質向上及びワンストップ化の推進
2. 両社のリソース有効活用及び提案体制強化の更なる推進
3. 「治験君」等、m3.comを活用したソリューション事例の集積
4. ITインフラへの投資によるスタッフの生産性向上及び管理コスト削減による利益率向上

<浦江明憲（代表取締役社長就任予定）からのコメント>

昨年のパンデミックにより、世の中では新しい日常が定着すると同時に、医療機関や周辺産業の環境も大きく変わり、ポストコロナにおいてもその流れは益々進むと思われまます。この環境下でM3の有する有力なプラットフォームは、医薬品開発の領域においても益々強力な威力を発揮す

ると思われます。

私達 M3 グループの一員であるメディサイエンスプランニングは、同じくグループ傘下の MIC メディカルと合併し、サービスラインナップのさらなる充実、リソースの融合による生産性の向上、そして M3 の強力なプラットフォームを最大限利用する事による臨床試験の本格的 e 化を達成することでゲームチェンジャーとなり、CRO のリーディングカンパニーを目指します。

#### <本案件の概要>

- ・メディサイエンスプランニングを存続会社とする吸収合併方式で、MIC メディカルは解散します  
※社名は株式会社メディサイエンスプランニング
- ・効力発生日：2021 年 6 月 1 日（予定）

#### ■SMO とは？

SMO（Site Management Organization：治験施設支援機関）は治験実施施設（医療機関）と契約し、適正で円滑な治験が実施できるよう、医療機関において煩雑な治験業務を支援する組織です。治験に関わる医師や看護婦、事務局の業務を支援することにより、スタッフの負担を軽減し、治験の品質・スピード向上を支援します。

#### ■CRO とは？

CRO（Contract Research Organization）は、医薬品開発業務受託を行う組織であります。製薬会社等が行う臨床試験の運営に係る各種業務の一部又はほとんど全てを受託しております。